



# 株式会社鯉平 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、SDGsの実現に向けた取り組みを行っていくことを宣言します。

代表取締役 清水 亮佑

## SDGsの達成に向けた取り組み

### 日本の『うなぎ文化』を守り連綿と紡いでいく

- ・後継者育成が課題となっている全国のうなぎ屋からご子息を一定期間受け入れ、社員として働いてもらうことで伝統技術を継承し、日本の『うなぎ文化』を守っていきます。
- ・文化を継承できる職人を育成するため、新たな人員を採用し、社内でも継続的に育成していきます。
- ・日本の『うなぎ文化』を海外に広めるため、二ホンウナギの海外輸出を検討していきます。



#### 【指標】

2022年度 受け入れ人数+職人採用人数 累計20名 ⇒ 2030年度 累計27名 (+7名)

### 川魚の廃棄ゼロを目指して<一匹の命をムダにしない>

- ・サイズや見た目等の問題で規格外品となるうなぎは、食べることに何ら支障はないため、直営の飲食店や加工品通販等で有効利用し、廃棄ロスを削減していきます。
- ・また、うなぎは活きた状態での流通が必須のため、鮮度管理の様々な工夫を行っていきます。



#### 【指標】

2022年度 うなぎの廃棄率 仕入れ量の0.40% ⇒ 仕入れ量の0.27% (※)  
(※) 0.01%=約300匹の命に相当します。

### ダイバーシティ経営を推進する

- ・日本の伝統技術を海外に広めるため、外国籍人材を積極的に受け入れていきます。
- ・雇用期間終了後、希望する外国籍人材は正社員として採用します。(現在受け入れ中の外国人4名のうち、ミャンマー人2名は帰国せず正社員となる予定です)
- ・従業員のスキルアップや業務に必要な研修については、積極的に会社が費用負担を行っていきます。



#### 【指標】

2022年度 外国籍人材の受け入れ人数 累計5名 ⇒ 2030年度 累計12名 (+7名)

### 従業員が長く勤めたいと思う会社を目指す

- ・従業員の健康課題の把握、心身の健康づくりなど、健康経営に取り組んでいきます。
- ・例えば、生活習慣病の人を減らすために禁煙手当を支給していきます。



### 海洋資源等の保護に貢献していく

- ・近隣の一般のお客様向けに月1回の特売会を行っていきます。
- ・売上げの一部については、海洋資源保護基金等へ寄付を行っていきます。

